

青白

貝塚市立二色小学校 校長室だより第31号

H23年5月11日発行

貝塚市二色1-3-1

Tel 072-438-2925 Fax 438-2926

落ち着いて学習するよい季節となりました。『早起き・朝ご飯』大丈夫ですか？

言葉を大事に使っていますか？

一ヶ月が過ぎました。子ども達は学級にも慣れ、元気に通っているのでしょうか？欠席の子は少ないようですが、中には、咳・熱・等々、体調を崩している子もいます。早めに寝て睡眠をたっぷりとり、リズムを取りもどしましょう。

さて、職員室には沢山の子も達が様々な用事でやって来ます。



なかよし広場の「フジ」

- 『しつれいします』『しつれいしました』
- 『年組の教室のカギをとりに来ました』
- 『年組です。今日の手紙を取りに来ました』
- 『先生にたのまれて、図工室のカギを返しに来ました』
- 『保健室の北林先生はおられますか(いますか)。(さんが)けがをしたので、お願いします』
- 『年組の担任の先生はおられますか。妹が休むので、連絡帳を持って来ました』
- 『放送委員会の当番です。お昼の放送をするので、カギを貸してください』
- 『牛乳瓶が割れたので、新聞紙を一日分ください』『習字に使う新聞紙を忘れたので、ください』
- 『忘れ物を取りに来ました。年組の です。教室に行ってもいいですか？』

どうですか？みなさん。一年生は少しむずかしいですね。一、二年生なら、 ぐらい、三年生になれば、 ぐらいまでいけますか？いつもいつも、『しつれいします、しつれいしました』ばかりの人はいませんか？・・・失礼するというのは、仕事などを止めてすみませんが、私の用事を聞いてもらえませんか？・・・ということですから、あまり沢山使いすぎるのもどうかと思いますね。四年生なら、 もいいですか？ まで、五・六年生は言えると思います。

大事なことは最後まできちんと話すということです。最後まで話すくせをつけておくと、意外に恥ずかしさが飛んでいきます。やってみてください。もう一つ、こつは、一度頑張ってみると二回目はすごく簡単だということです。

さて、お家のみなさん、お家ではどうですか？「おやつよ」「うん」「ねえ、おやつよ」「うん、わかってる」・・・お家なら、フーカーでいけます。ですから、最後まで話す必要がないし、返事もきちんとしなくても終わってしまうことが多いですね。ぜひ、隣の家に『回覧板』など持って行って見たらどうでしょう。結構練習になると思います。

日本語を最後まで丁寧にしゃべる力は、生きていく上でとても重要です。どんな仕事に就くにも、必ず必要ですし、それを身につけておくと、「いらっしゃいませー。 でよろしかったでしょうか？」などという日本語は出てきません。また、今話題の英語(外国語)力の根本は、母国語の言語力とも言われているのです。毎日、毎日、学校で何の気なしにやっていることで、大事な力がついていくのですね。ぜひ学級みんなで、やってみてください。

言葉を学ぶ＝つながりを学ぶ
＝心を学ぶこと